

○「集落営農の2階建て方式や協業型営農組織についての意見交換」
(京都府京丹後市丹後町地区連絡会議)(平成31年度3月)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成31年3月7日 午後6時~7時15分
- 場 所: 京丹後市役所丹後庁舎
- 出席者: 農業委員2人
最適化推進委員4人(欠席1人)
- 報告者: 石嶋政博 農業会議現地推進役



2 地区の特徴、状況、課題

- 竹野川両岸の水田地帯と沿岸の水田農業が中心
- 大規模経営法人と担い手農家による水田経営が展開されている
- 宇川地域で再び場整備事業がスタートして受けて法人の設立が課題

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 定例会審議案件の概要報告
- 次期農業委員、最適化推進委員の候補者の選考に関する意見交換
- 現地推進役より、小浜市・あわら市・東近江市への先進地視察研修の概要報告と集落営農組織づくりに関する意見交換
- 上宇川地区の法人設立に関する市補助事業について報告
-
-
-

- 4 活動結果
- 情報・意見交換 **1:15** 時間
 - 担い手への集積 a 増加
 - 遊休農地面積 a 解消
 - 新規就農者 人 支援